

講 改築落成奉告祭祭文

これの神床にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に慎んで申し上げます

親神様には朝な夕な成人の道をお連れ通り下され 洵に感謝の念に堪えません 殊には 市 区

丁目 番地 号なる 講に於いては 早くより

信仰の道を学ばれ日々陽気に銘々の立場から真剣にお通り下されて居りましたが 去る 月 日長年のつとめ稔って 居間台所などの改築工事に着手され その後工事も順調に而かも急速に進みここに一切のふしんが美事に竣工いたしました

つきましては今日を吉日とその落成奉告祭をつとめさせて頂き 一同打ち揃って改めて親神様の深い親心に感謝申上げる次第でございます

更には喜びの今日を新たな首途として木の香新しいこれらのふしんを心よく使わせて頂き ます／＼喜びの心を運び 喜びの声をかけ 陽気ぐらしの雛形家庭となつて その理を周囲に移し進んでにをいがけお救けにも心を配って親神様の思召にいよ／＼添わせて頂きたいと念願されております

どうか親神様にはます／＼ 家の家族の上にはもとより 講を通してなされる人救けの上にも充分お働き下され 一日も早く真正の平和世界が訪れますようお導きの程慎んで御願い申し上げます